

StartX Flagship Preparation course

Flagship サポートプログラム

募集要項

2025年度秋コース応募締め切り:

2025年9月2日(火) 23:59 (JST)

※2026年春コースの募集は別途募集予定

StartX

JETRO
Japan External Trade Organization



INDEX

- 01 | 概要
- 02 | プログラム構成・内容
- 03 | スケジュール
- 04 | アクセラレーター（メンター）
- 05 | エントリー
- 06 | 問合せ先

目的

スタンフォード大学発のトップアクセラレーターであるStartXのFlagshipプログラムに入るための支援並びに、Flagshipプログラム参加を通じて飛躍的に成長するスタートアップ創出を目指す

- 1 StartXのFlagshipプログラム採択に向けた理解
- 2 評価項目に合わせた提出資料の改善、ブラッシュアップ
- 3 Flagshipプログラム採択者はプログラムへの参加

実施方法

オンライン開催のみ

※Flagshipプログラムに採択された場合は別途StartXよりプログラム内容について説明があります（パロアルト周辺での現地プログラムの可能性有）

募集対象

- | | |
|------|--------------------|
| 対象企業 | 日本国内に所在するスタートアップ企業 |
| ステージ | プレシード～シリーズA |
| 分野 | 不問 |



1 プログラム申込資料準備

セッション・メンタリング
(5社)

Flagshipプログラムの理解を進め、メンタリングやピッチ資料等のフィードバックを通して、プログラム採択に向けた準備（ピッチビデオ等の作成が必要）。StartXのFlagshipは、年3回開かれるので、それぞれのFlagship開催時期に合わせ、計3回のトレーニングコースが行われる。

2 面接・個別トレーニング

模擬面接・個社支援
(5社)

StartXのFlagshipプログラムに申込む。その後、StartX独自のプロセスで採択企業を決定。書類審査が通った企業は、2段階のインタビューが実施される。インタビュー前後に、StartXチームなどと模擬面談やフィードバックを受けながら、Flagshipへの採択を目指す。

3 (採択者のみ)
Flagshipプログラムへの参加

StartX Flagshipプログラム参加

採択企業は14週間の他国コホートと共に、StartX Flagshipプログラムへ参加。参加後もStartXのコミュニティメンバーとしてリソース等が生涯活用できる。

1 Flagshipプログラム申込準備・申込

StartXチームのワークショップ等から、StartX Flagshipプログラムの採択に向けた評価項目等の理解を行い、複数の評価フェーズを通過できるよう資料を準備。StartXのサイトよりFlagshipプログラムへの申込をする。全てはオンラインで実施予定。

定員 5社

日程

2025年9月13日～10月12日

(10月12日(予定)が次期Flagshipコース(2026年春)応募の〆切/その前までに準備する)

概要

StartX Admission 準備

- ピッチデックの改善 (シンプルかつ伝わるプレゼン作り)
- メンタリング
- カスタムトレーニング (スタートアップの強み、ファウンダーの特徴を活かした資料作りのサポート)

StartX flagship application link→ https://startx.com/application_spots/new

※上記アプリケーションの為の事前準備などをStartXチームとのグループセッションやメンタリングを基に実施します。実際、応募するのは参加企業です

2 面接トレーニング・個別支援

書類選考に受かった企業向けに、Flagshipインタビュー審査のフェーズ(Round 1, 2)に応じた面接やディスカッション等のトレーニングを実施する。インタビュー審査は、Round 1で1回程度、Round1通過企業に対しては、Round2として2-4回程度、実施されます。

定員

5社（書類選考に受からなかった企業はfeedback等の面談などがあります）

日程

2025年10月13日～12月8日

（インタビュー審査は各社により異なる、12月8日にFlagshipへの採択社が決まる予定）

概要

面接プロセスの理解と準備

- ピッチトレーニング（自社の魅力の伝え方、人を惹きつけるプレゼン等）
- ディスカッショントレーニング（審査員からの詳細な質問への答え方、よく聞かれる質問等の理解）

3 採択者のみ | StartX Flagshipプログラムへの参加

審査を経て採択されたスタートアップは14週間のStartX Flagshipプログラムへご参加いただきます。プログラムにより、アメリカ・サンフランシスコやPalo Altoに渡航する可能性があります。

定員

採択社のみ

日程

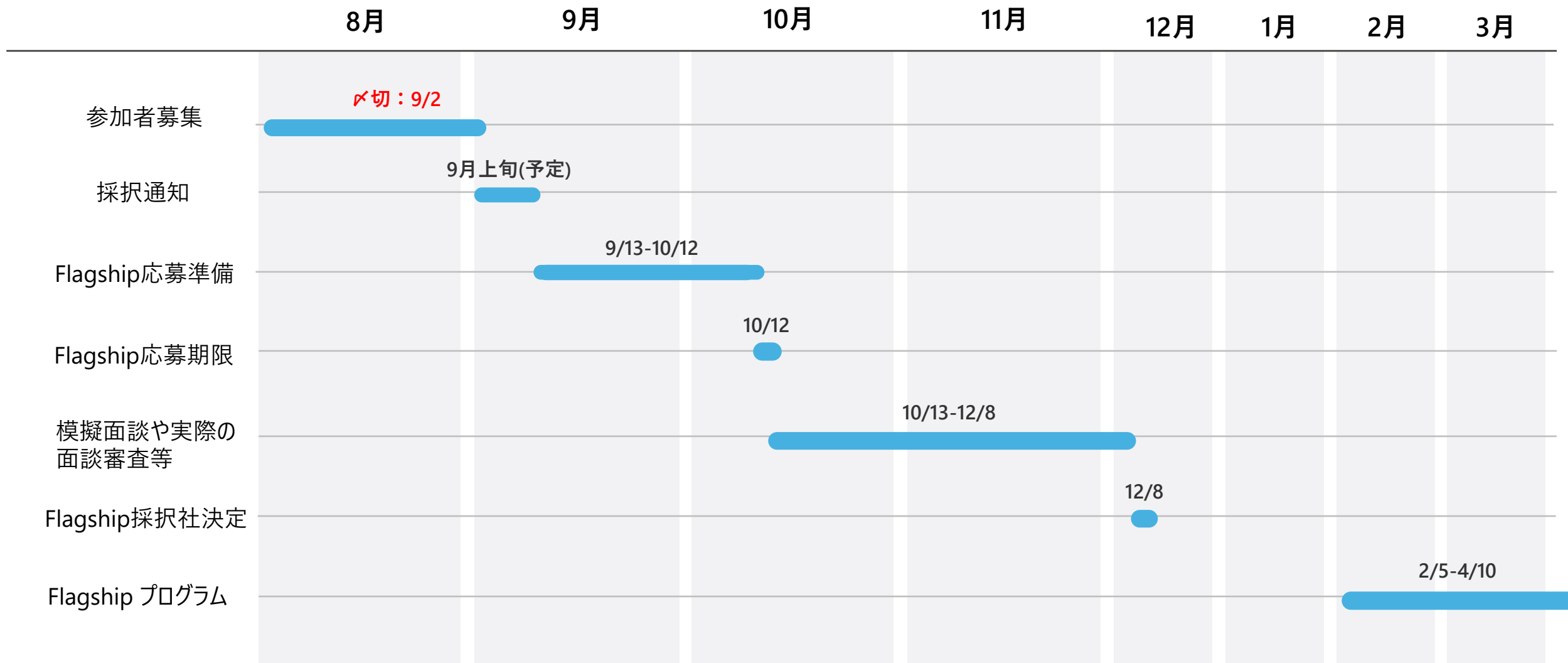
2026年2月5日～4月10日

概要

Flagship プログラム <https://web.startx.com/>

- セミナー・グループコーチング、Demo Day
- 1on1 メンタリング
- StartX のコアコミュニティへの参画、リソース活用（StartXのWorking Spaceの無償利用、幅広いメンターへのアクセス等）

※当Flagship プログラムは、JETROが関与しないStartX独自のプログラムです



各ステップごとに参加企業が絞り込まれていきます

※スケジュールは変更となる可能性があります 8



StartX

<https://web.startx.com/>

StartXは、スタンフォード大学の学生、教授、卒業生のためのスタートアップアクセラレーター、フェローシップ、コミュニティ。

- スタンフォードテックエコシステムの最大規模のコミュニティで、1,000社以上の企業、300名以上のアクティブメンターや投資家が参加。
- 支援スタートアップの時価総額は合計600億ドル以上、165社以上が1億ドル以上の時価総額、18社が10億ドル以上の時価総額、平均2,400万ドルの資金調達、100社以上のイグジットを達成。
- 女性起業家が多いのも特徴で、同産業の平均女性起業家割合の5倍の女性起業家が在籍。
- 75名のスタンフォード大学教授、1,600人以上の起業家がネットワークに参加。



Shannon McCleannaghan
Key Personnel – CEO of StartX



Darsh Singh Mann
Project Leader



Sreejith Mohan
Program Manager



Cameron Teitelman
Key Personnel – Founder and
Chairman of StartX board



Siddhartha Shekhar Singh
Key Personnel – Board of StartX



Michael Carter
Key Personnel – Board of StartX



Andrew Maas

専門：AI, NLP



Andrew Maas

専門：スケーリング, 資金調達



Andrew Vigneault

専門：投資



Anurag Wadhera

専門：Go-to-Market



Cyrille Najjar

専門：スケーリング



Fergus Chan

専門：バイオテック



Noah Kindler

専門：チームビルディング



Otto Pohl

専門：ストーリーテリング、
コミュニケーション

応募要件

1～6のすべての要件を満たし、注意事項について同意していること

1. 日本国内に所在するスタートアップ企業
2. 海外での事業展開や資金調達を検討している
3. 商談可能な英語力を有する**ファウンダー**
4. [ご利用条件](#)、[オンライン・プログラムご利用条件](#)に同意いただき、本コースに関わる全てのプログラムに参加できること
5. 参加後のアンケート等に協力いただけること
※本プログラムは内閣府・JETROが連携して行うプロジェクトであり、随時、フォローアップアンケートや成長過程の調査を実施します。

注意事項

- 過去にStartup City Acceleration Program、Global Startup Acceleration Programに参加した企業も応募可能です。
- ご提供いただく情報を内閣府や経済産業省、提携アクセラレーターに提供することがあります。

審査基準

エントリーフォーム・ピッチ資料を基に、アクセラレーター・JETROによる審査を行います。採択審査にあたり、アクセラレーターと面談が発生する可能性があります。その際は追ってご連絡をいたします。なお、企業選考についてのお問い合わせは一切お答えできません。

1. チームメンバーの専門性・ネットワーク、語学力
2. プロダクト、技術、サービスの成長性・市場性
3. 本コースとプロダクトや事業計画との親和性

参加費用

◆ JETRO負担

- ・ 本サポートプログラム参加費

◆ 企業負担

- ・ ESTAやVISA、海外保険等US渡航にかかる費用
- ・ プログラム受講にかかる通信費
- ・ Flagshipプログラム参加にあたる渡航費、宿泊費
- ・ その他「JETRO負担」以外の全ての費用

①応募フォーム ②英語ピッチ資料の両方を提出してエントリーしてください

1

応募

(Application Form)

応募フォーム
こちらからお申し込みください

+

2

英語ピッチ資料

(Submit your ENGLISH pitch deck)

提出フォーム
こちらからご提出ください

=

【申込締切】

9/2
23:59(JST)

※ ①と②の両方をもって
エントリー完了とします

◆ 英語ピッチ資料 ※以下項目を含め、PPT/PDFで10枚程度にまとめてご提出ください

✓ プロダクト/サービス（解決する課題とそのソリューション）

✓ 過去の実績と今後の展望/事業計画

✓ ビジネスモデル/市場規模/競合優位性

✓ チーム（創業者・経営者のLinkedIn情報も盛り込んでください）

* 事業運営のため、ご提供いただく情報を内閣府や経済産業省、連携アクセラレーターに提供します。予めご了承ください

【コース選択でお悩みの方へ】

相談申請フォーム

どのコースに参加すべきかお悩みの方に対して、ジェトロ側の担当よりご相談を30分程度お受けするサービスをご提供します
※本サービス活用有無は選考には一切関係ございません。また、ご応募数により締切を設ける可能性があります

CONTACT

お問い合わせ

企業名 ジェトロ イノベーション部 スタートアップ課

担当者 加賀・茨木

メール su-support@jetro.go.jp

所在地 〒107-6006
東京都港区赤坂1-12-32
アーク森ビル6階

